

静岡県知事

静霊奉賛会会長

静岡県援護恩給室室長

「要望書」

石川 嘉延様

大塩 正治様

2000年12月28日

静岡靖国問題連絡協議会

印

代表 中川 弘

静岡県西部地区平和遺族会

印

会長 本村 春海

浜松市憲法を守る会

印

代表委員 溝口

正

小林 眞

井原 素三

平素の県政に関するご尽力に敬意を表します。

私たちは、1999年10月に(宗)静岡県護国神社内で開催された、(財)静霊奉賛会追悼式、及び同神社例大祭を拝見し、そこに出席された知事がとられた行動と、また同奉賛会と、同神社と、静岡県の癒着の関係を見るにつけ、その両方に憲法上の疑義を感じた故に公開質問書を2回(2000年5月、9月)提出致しました。

それに対して、知事は、2回とも回答を下さいましたが、その内容たるや、私たちの質問には正面から答えることなく、形だけのものであったことに深い失望と、強い憤りを禁じ得ませんでした。

そこで、私たちは再々度の質問書を考えましたが、2回に亘る回答を読む限りにおいては、たとえ3回目でも大差ないものしか頂けないと判断いたします。しかし私たちは、2回目の回答の、「追悼式の開催にあたっては：将来的には、よりよい追悼式のあり方について、検討してまいりたいと考えております」に多大な関心を持っています。

そこで私たちに、来年度の例大祭を視野に入れた、その検討結果を本年度内(2001年3月)に、経緯を含めてお知らせ下さるよう要望致します。

私たちは、その内容を検討させて戴いて、改めて今後の対応を考えたいと思いますので、ぜひ宜しくお願い致します。

尚、以下に私たちが指摘した問題点を、改めて、箇条書きにさせて戴きます。

1) 知事の行動の問題点

A) 公人：公務・公費：として、(宗)静岡県護国神社例大祭に参加すること

B) 公人として、同神社例大祭で大きな役割を果たすこと

2) (財)静霊奉賛会が行ってはならぬこと

A) 追悼式を、同神社境内地で開催すること

B) 特定宗教法人との関係を切らぬまま、県からの補助金を受けること

と

3  
(財) 静霊奉賛会 慰霊標が、同神社境内地にあること